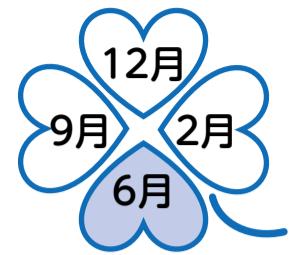


ここから引き抜いて読んでください ➔

そ う か だ よ り 市議会

今回の定例会は



NO.258



特集 獨協大学生と

意見交換!

P 2~3

CONTENTS

特集 獨協大学生と意見交換! … P 2~3

- 令和6年度政務活動費を公開 P 4
- 議会改革特別委員会の設置及び経過報告 P 4
- 草加のココが聞きたい!一般質問 P 5~7
- 注目の議案をPICK UP!! P 7
- 表紙の題字を書いてくれた草加っ子 P 8

題字

両新田中学校3年 鶴狩 ほたる 様



市議会 クイズ



CITY COUNCIL QUIZ

Q草加市議会の議員定数は何人と決まっているかな?

- ① 20人 ② 28人 ③ 50人

答えは市議会だよりのどこかに載っているよ!
探してみてね!

令和6年度納税分
議員の納税等状況を公開



詳しくは
こちらから

より良い広報を
目指して

獨協大学生と意見交換!

きっかけ

草加市議会議会広報委員会は、「そうか市議会だより」をより多くの方に見ていただき、市議会に興味を持っていただけるよう、身近で親しみのある広報紙のあり方を検討する機会が必要だと考えました。このたび、獨協大学法学部 大谷基道教授に御協力をいただき、学生の皆さんと意見交換会を開催しました。

当日は「そうか市議会だより」の課題とその解決策について、率直な意見が交わされました。



① グループ分け

グループごとに、司会、書記、タイムキーパー、発表の役割を決め、自己紹介からスタート。

グループA



グループB



グループC



② 現在の市議会だよりの課題を挙げる

まずは各自が感じる「そうか市議会だより」の良いところや、改善すべき課題を挙げてもらいました。



ほとんどの皆さん、「そうか市議会だより」を初めて見たとのことで、認知度の低さに苦笑い… 😅

③ 課題を項目ごとに分け 解決策を挙げる

いくつか意見が出た段階で、意見を課題ごとに分けて、解決策を検討していました。議員だけでは到底思いつかないような若い世代の発想で、とても参考になりました。



④ グループごとに発表

ディスカッションタイムがあつという間に過ぎたところで、グループごとに話し合われた内容を発表していきました。



認知度を高くするために、商業施設などに配架するのが良いのでは！

見やすくするために、一般質問をジャンルごとに分けると良いのでは！



ユーモアのある企画として、クイズなどを掲載すると良いのでは！

グループならではの意見もあり、ほかのグループの発表を聞く姿勢も真剣で、自分の意見と比較したり、有意義な発表の場となりました。

学生から出た課題と解決策!!

課題



解決策

- 認知度が低く、若い世代に届いていない
- 文字数が多い・内容が難しい
- 市民との関わりが少ない
- 捨てられやすい紙質
- ユーモアのある企画がなく、親しみがない

- 色分けが少ない・見づらい

- 商業施設などへの配架を検討
- QRコードの活用による補足情報の提供
- 定期的な意見交換会を開催
- 使用している紙質の変更を検討
- 親しみのあるコンテンツや景品などを検討

今回導入

- クイズ企画
- 一般質問の掲載記事をジャンルごとに色分け

大谷教授からの講評



最後に大谷教授から、「市議会だよりが目指すべき“理想の姿”と“誰に届けたいのか”をはっきりさせることができ」との講評をいただきました。



議会広報委員会より

今回いただいたご意見は、今後の紙面づくりの大きなヒントになりました。今回の発行号は、市議会クイズの追加や一般質問の掲載記事をジャンルごとに色分けする形に変更しました。市民の皆さんにもっと読んでいただき、もっと身近に感じていただける市議会だよりを目指し、引き続き工夫と改善を進めています。



あなたの ご意見をお聞かせください！

市議会だよりへのご意見・ご感想は、こちらの「ご意見フォーム」からお待ちしています。 ➡



ご意見フォーム



獨協大学生の皆さん、大谷教授
ご協力ありがとうございました！！

令和6年度分 政務活動費を公開



政務活動費ってなに？



A 地方自治法に基づいて交付されるもので、議員の政策の調査や研究のための必要な経費に充てることができるものです。



具体的な金額はいくらなの？



A 1人当たり月額5万円。5万円のうち、会派ごとに申請された金額を会派に、その残りを個人に交付しています。なお、令和6年度については、市の財政状況等に鑑み、1人当たり月額2万5,000円に減額しています。



透明性は確保できているの？



A 草加市議会では、ホームページで領収書などの資料を公開しているほか、全ての資料を議会事務局でどなたでも見ることができ、その使い道について透明性の確保に努めています。

領収書など収支報告書については、市議会ホームページにて公開しています。

詳しくは
こちらから

令和6年度（令和6年4月～令和7年3月）分収支報告一覧表

(単位：円)

会派名 議員名	所属会派	交付額	支出額	返還額	支 出 額								
					調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
会派分	草加自民党・無所属の会	1,925,000	1,906,461	18,539	0	0	1,906,461	0	0	0	0	0	0
	SOKA新政議員団	2,275,000	1,254,755	1,020,245	0	0	1,254,755	0	0	0	0	0	0
	公明党草加市議会議員団	720,000	422,540	297,460	0	0	99,000	0	0	72,820	41,030	0	209,690
	市民共同議員団※1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	立憲民主党草加市議会議員団	600,000	609,281	0	0	0	609,281	0	0	0	0	0	0
議員分	石川 祐一	公明党草加市議会議員団	180,000	66,132	113,868	0	0	66,132	0	0	0	0	0
	金井 俊治	公明党草加市議会議員団	180,000	30,383	149,617	5,151	10,726	6,831	0	0	0	7,675	0
	河合 悠祐※2	無所属（会派所属なし）	75,000	193,791	0	0	0	193,791	0	0	0	0	0
	川崎 久範	無所属（会派所属なし）	300,000	54,000	246,000	0	54,000	0	0	0	0	0	0
	斎藤 雄二	市民共同議員団	300,000	273,230	26,770	0	0	201,510	0	0	6,860	64,860	0
	佐藤 憲和	市民共同議員団	300,000	360,953	0	0	0	360,953	0	0	0	0	0
	平野 厚子	無所属（会派所属なし）	300,000	611,698	0	0	12,000	599,698	0	0	0	0	0
	広田 丈夫	公明党草加市議会議員団	180,000	181,809	0	0	0	113,307	0	0	0	55,220	0
	藤原 みどり	公明党草加市議会議員団	180,000	60,494	119,506	0	0	27,494	0	0	0	33,000	0
	堀込 彰二	公明党草加市議会議員団	180,000	158,638	21,362	5,466	0	153,172	0	0	0	0	0
	森 覚	公明党草加市議会議員団	180,000	48,960	131,040	0	0	0	0	0	0	48,960	0
	吉沢 哲夫	無所属（会派所属なし）	300,000	397,077	0	0	0	343,077	0	0	0	54,000	0

・議員の順番は五十音順です。・所属会派は政党等の所属を示したものではありません。

・草加自民党・無所属の会の小川利八議員、木村忠義議員、芝野勝利議員、白石孝雄議員、田中宣光議員、松井優美子議員、矢部正平議員、SOKA新政議員団の佐藤利器議員、鈴木由和議員、関一幸議員、田川浩司議員、並木正成議員、平山杏香議員、吉岡健議員、立憲民主党草加市議会議員団の菊地慶太議員、中島綾菜議員は全額を会派分として交付しているため、個人分は交付しておりません。

※1 市民共同議員団については、会派分の政務活動費の交付申請が無かったため、会派分は交付しておりません。

※2 河合悠祐議員については、令和6年6月20日付けで自動失職となったため、交付した政務活動費は令和6年4月分から令和6年6月分となっております。

議会改革 特別委員会の設置及び経過報告

令和7年3月19日の本会議において、11人の委員からなる議会改革特別委員会が設置されました。



進捗状況

委員メンバーの紹介



検討事項

- ・議員定数
- ・議員報酬の在り方
- ・政務活動費の在り方
- ・代表質問及び特別委員会における質問時間
- ・会派の在り方
- ・災害発生時の対応及び議会BCPの検討
- ・委員会の設置及び見直し
- ・議会基本条例及び政治倫理条例
- ・住民参画
- ・通年議会
- ・議会動画の配信
- ・タブレット端末の検討

草加のココが聞きたい！

一般質問

一般質問とは、定例会において議員個人が市政全般について市長などの執行部の考え方や、方針を質問するものです。

そうか市議会だよりでは、一部の質問を取り上げて要旨を掲載しています。

なお、草加市議会では、正・副議長、監査委員、議会運営委員会委員長は一般質問等の発言が制限されています。



6月定例会では
15人の議員が
一般質問をしました！



並木正成
議員

会派名
SOKA新政議員団

児童・生徒の学力向上に 向けた取組について

質問 AI英会話アプリの内 容は？

答弁 生徒の音読に対して AIが正確性をスコアリング する「音声練習機能」、プレ ジンテーションの練習から 録画、提出まで行える「プレ ジン練習機能」、様々なテー マについてAIと英語でやりとりできる「AI英会話」、実際に外国の生徒とオンラインで交流する「オンライン国際交流」などを備えている。

質問 GTECの目的は？

答弁 GTECとは、英語の力を測る検定の一つで、単なる合格、不合格を認定するものではなく、英語でコミュニケーションを図る資質、

能力を育成するために「聞く・話す・読む・書く」の4技能を測定することが可能。



新里第2児童クラブの 児童に安全と安心を

質問 今後の新里第2児童クラブの運営について

答弁 委託先であるシルバーパートナーズが市内児童クラブの合同研修に参加すること、また支援員から保護者に対して児童の様子を積極的にお伝えすること、さらに保護者との関係性を構築すること等、保育の質の向上を図っていく。

質問 今後の新里第2児童クラブの開設場所は学校内が望ましいと考えるので、今後も教育委員会・学校と調整する。

答弁 さらに、同一小学校の児童クラブでは、同じスタッフ・同一団体による一体運営が望ましいと考えるので、今後も社会福祉協議会と調整するとともに、児童クラブ・第2児童クラブの一體運営について検討する。

また、新里第2児童クラ

吉岡健
議員

会派名
SOKA新政議員団

子ども・教育

矢部正平
議員

会派名
**草加自民
無所属の会党**



国県補助金を活用し 0～2歳保育料の減額を

質問 草加市は0～2歳の保育料が高いと感じる。公立と民間の保育園を比較すると、公立のほうが1園で年約1億2,000万円、市全体で年約23億円、市の負担が多いのにもかかわらず、保育料が公立と民間一律なのは不公平である。

答弁 物価高で生活も苦しい子育て世代のために約23億円を財源とし、保育料の減額や病児・病後児保育

などはできないのか？

答弁 保育料が一律であることに対する疑問などは今後の検討課題として受け止める。財源確保の調整は必要だが、病児・病後児保育など新たなニーズへ応えていきたい。

また、待機児童をなくし、多様な保育のニーズに今以上に対応していきたい。

石川祐一
議員

会派名
**草公明
加市議会議員団**



子どもの遊び場に 関する事柄について

質問 市民1人当たりの公園面積と、県内順位は？

答弁 市民1人当たりの面積は令和7年4月1日現在、約2.4m²。県内順位は令和4年度末時点で40市中38位。

児童館、総合運動場は夕焼けチャイムまでボール遊びが可能。

質問 現在市有地で空き地となっている場所を遊び場として利用できないのか。市の考えと現状は？

質問 市でボール遊びが出来る場所の数と地域は？

答弁 長栄中央公園、瀬崎蒲原公園、清門中央公園、八幡中公園の4公園。公園以外では、一部の小学校や

空き地は駐車場としての貸付などで活用し、財源の確保に努めている。このため、現時点での遊び場として適した空き地がない状況。

平野厚子
議員

会派名
会派所属なし



保育園の民間移管は やめるべき

質問 まつばらきた保育園については、第2回の保護者説明会で、来年4月からの公私連携型保育所への移行は行わないと保護者に説明した。当然のことだが、なぜか？

答弁 保護者の皆さんの意見を伺い反対の意見が多く寄せられた。来年4月からの実施は見送った。

質問 市長決裁を行わず、保護者説明会を行い、保育事

業者4者に公私連携型保育所への移行の情報提供を行ったとのこと。これは事実か？

答弁 関心を持っていただけたサウンディングした。

質問 草加市「こども」プランに記載のないこの計画を十分説明せずに実施することについて市長の考えは。

答弁 保護者との合意形成が得られた後、進めようとしていた。



交通・インフラ

佐藤憲和議員

会派名
市民共同議員団



八潮道路陥没、草加市の負担と対応

質問 県知事は応急復旧に300億円規模の経費が見込まれると明らかにした。仮に現状の負担割合で算出した場合、草加市の負担が生じうるのか。

答弁 仮に本市の建設負担割合を基にして、想定される負担額を試算すると約51億5千万円となる。

質問 この巨額な費用負担を求められたら、市財政への影響、市民生活への影

響は計り知れない。市の認識と対応は。

答弁 今回の事故は県が管理する下水道で発生した事案であり、復旧や補償等の一切の費用は、流域連市町に負担が生じないようにするべき。中川流域下水道事業推進協議会で現在、県に対し当該費用負担を求めないよう要望を行うための準備を進めている。

堀込彰二議員

会派名
草加明党市議会議員団



上水道に関する事柄について

質問 市内に埋設された上水道の現状と耐用年数を超えた水管の割合は。

答弁 令和5年度末現在、1日平均約7万m³の水道水を総延長567kmの水管で配水。耐用年数40年を超えた水管の割合は19.5%。耐震化も進めており、耐震化率は42.2%である。

質問 水道管の点検の実施状況、方法及び結果は。

答弁 市内を4つの区域に分

藤原みどり議員

会派名
草加明党市議会議員団



AIデマンド交通導入で交通空白地域解消へ

質問 AIデマンド交通に対する市の認識は?

答弁 AIデマンド交通はAIを活用して、利用予約に対して最適で効率的な配車をするシステム。発着地を利用者が決定でき、柔軟に対応できることから、移動の自由が高まる一方、相乗り、事前登録、利用予約など利用者負担等の課題もある。

質問 交通空白地域解消に

に関する市の見解は?

答弁 草加市地域公共交通計画では、バスや鉄道が利便しづらい地域において、新しい移動手段の導入の可能性も検討している。AIデマンド交通も新しい移動手段の一つであり地域の特性や既存の公共交通への影響などを考慮しながら、地域に適した移動手段となるよう意見収集し、解消を目指す。

森覚議員

会派名
草加明党市議会議員団



道路等の不具合の通報に関する事柄について

質問 LINEアプリを利用して川越市や戸田市などでは、市の公式LINEから直接道路の異常などが通報できるようになっている。草加市において現在導入している「電子申請・届出サービス」よりもさらに市民の方からの通報を簡易にできる。このような新たな電子申請のシステムの導入などについて市の考えを伺う。

答弁 電子申請は、市民の

公有地・職員

金井俊治議員

会派名
草加明党市議会議員団



旧保健センターの改修工事の時期は?

質問 旧保健センターの改修工事の時期は?

答弁 新たに教育の拠点機能を整備するとともに、福祉に関する一部の外郭団体などが移転し複合施設となることで、利用者の利便性向上を図ることを計画した。

しかし、当初の想定を大幅に上回る工事費が算定され、令和7年度予算編成における財政状況も勘案

し、やむを得ず工事の実施を見送った。

今年度は、今後の財政状況も見通しながら、算定された工事費が当初想定していた価格よりも上昇していることが大きな課題となっていることを踏まえ、整備手法等について改めて検討を進め、早期の移転の実現を図っていく。

関一幸議員

会派名
SOKA新政議員団



働きやすい職場づくりについて

質問 草加市の職員において、退職者の増加は重要課題か?

答弁 退職した職員が持つ知識・経験の継承が課題であり、人材不足による住民サービスの低下、職場の活気や一体感の低下など行政運営上多大な影響を及ぼすものとして、市として重要な課題と捉えている。

質問 時差勤務について。

答弁 職員の状況に応じて

利用できるよう対象となる事由の見直しを検討。

質問 カスハラ対応マニュアルと運用面の取組は?

答弁 マニュアル作成後、広域的な周知と職層別の研修を実施。

質問 「だれもが幸せなまち草加」につなげるためにも、職員が働きやすい職場づくりについての取組を実現することを要望する。

福祉・医療

川崎久範議員

会派名
会派所属なし



「親亡き後」の障がい者支援について

質問「親亡き後」の生活に不安を抱える障がいのある方やその家族からの相談について、担当窓口や対応は。

答弁相談は、障がい福祉課や、相談支援事業所等で受けている。早い段階からの相談や不安についての相談も受けしており、希望を伺いながら、将来に向けた適切な支援策を検討し、案内している。具体的には、将

来、グループホーム等で生活を想定されている方は、短期入所を利用して経験を積むことにより、将来の見通しが持てるよう支援するとともに、事業者側にも状況を理解してもらい、本人や家族の不安を和らげ、安心して生活を送れるよう障がい福祉サービスの利用手続などの支援を行っている。

木村忠義議員

会派名
無草加自民党・



市立病院、産科について

質問産科を取り巻く環境は、全国的に厳しい状況であることは理解しているが、市立病院の産科再開に向けた取組は?

答弁産婦人科医師が全国的に不足しており、確保が難しい中にあって、今後、民間医療機関において産科医療が継続的に供給できなくなる可能性も考えられる。市としても、安定的に安心して子どもを産むことの

菊地慶太議員

会派名
草立憲民主党議員団



障がい者の外出機会の確保を

質問余暇における外出サービスの一つである移動支援について、県内の自治体で本市のみが精神障害者保健福祉手帳保持者の方を対象外としている。対象にすべきではないか?

答弁外出機会の確保として、福祉タクシー・自動車燃料費助成事業がある。

提案いただいた内容は、福祉サービスの全体像などを総合的に勘案した上で

検討する。
要望移動支援には、支援者が障がい者の特性や病状を理解し、外出できるよう計画を作成し実施する支援過程がある。

タクシー利用券支給のような物理的な問題ではない。

移動支援が精神障害者保健福祉手帳保持者の方も対象となることを強く要望する。

平山杏香議員

会派名
SOKA新政議員団



未返済1億8千万円超制度の厳格運用を要望

質問生活保護の不正受給と外国人受給の現状、今後の市の対応は?

答弁過去3年間で不正受給は計112件、金額は約7,323万円。返済されたのは約880万円にとどまり、未返済残高は1億8,200万円超。外国人世帯では、就労せずに5年以上受給を続ける事例も確認されている。

悪質な不正受給は警察へ相談。返済は分割も含め

注目の議案を

PICK UP!!

令和7年度一般会計補正予算（第3号）

■ 民間保育推進事業

1,454万2,000円増額 ↗

✓チェックポイント

埼玉県保育所等物価高騰対策給付事業補助金（727万1,000円）を活用し、民間認可保育所、認定こども園、新制度移行幼稚園、地域型保育事業及び本市に届け出のある認可外保育施設を対象に、物価高騰に対する補助を実施するもの。

■ 生活保護関係事業

92万4,000円増額 ↗

✓チェックポイント

生活扶助基準の見直し（令和7年10月1日）に伴い、生活保護システムを改修するもの。

■ 豊かな心推進事業

59万3,000円増額 ↗

✓チェックポイント

県の「よりよい生き方を実践する力を育む道徳教育の推進事業」を活用し、昨年実施した学校を除く市内小・中学校16校において、道徳の授業研究の実施、大学教授等の外部講師による講演会を開催するもの。

■ 英語教育・国際理解教育推進事業

1,267万8,000円減額 ↘

✓チェックポイント

A I 英会話アプリの導入方法を変更することにより、A I 英会話アプリのライセンス使用料が皆減となるもの。

6月定例会に市長から提出された議案は14件です。そのうち1つの議案をピックアップし、ポイントを解説します。

第1回臨時会(4月25日)、6月定例会の議案の審議結果

全員賛成 で承認・可決・同意された議案

[第1回臨時会(4月25日)]

専決処分の承認
税条例の一部を改正する条例
国民健康保険税条例の一部を改正する条例

令和7年度補正予算
一般会計補正予算(第2号)

人事
固定資産評価員の選任 秋田容孝氏

[6月定例会]

令和7年度補正予算
一般会計補正予算(第3号)
一般会計補正予算(第4号)

条例の制定
土砂等の堆積の規制に関する条例を廃止する条例

人事
不当要求行為等・公益通報委員会委員の委嘱 富永大右氏
不当要求行為等・公益通報委員会委員の委嘱 内田一郎氏
不当要求行為等・公益通報委員会委員の委嘱 土屋文博氏

条例の一部改正
特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例

訴えの提起
訴えの提起(特別徴収に係る市民税及び県民税の滞納金の徴収に当たり、草加市が供託金還付請求権の取立権を有することの確認を求める)

意見書
事前復興まちづくり計画の策定支援を求める意見書

財産の取得
財産の取得(L.E.D照明器具)

損害賠償の額
損害賠償の額(施設(道路)管理の瑕疵に起因する事故)

意見書
中川流域下水道管路陥没事故に関する復旧費用負担等を求める意見書

賛否が分かれた 議案【6月定例会】

議案名	会派構成/議員名	草加自民党・無所属の会										SOKA新政					公明党				共同		立憲		無		無		議決結果
		芝野勝利	田中宣光	松井優美子	小川利八	白石孝利	矢部正雄	木村忠義	鈴木由和	佐藤利器	平山杏香	関一幸	田川造司	並木正成	吉岡祐一	岡堀彰二	広田俊治	金井健	森藤原みどり	佐藤憲和	斎藤慶二	菊地綾菜	中島厚子	平野久範	川崎哲夫				
条例の一部改正	税条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
意見書	診療報酬の引き上げを求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	健康保険証の新規発行を再開させ、健康保険証とマイナ保険証の併用使用の容認を求める意見書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	否決		

・○は賛成、×は反対。・議長は表決に加わりません。

・会派構成欄の「共同」は「市民共同」、「立憲」は「立憲民主党」、「無」は会派に所属していない「無所属議員」の略です。(政党等の所属を示したものではありません。)

市民に開かれた議会図書室 本格稼働

- 議会図書室に設置した市立図書館本(約2,400冊)の貸出を開始(7月1日~)
- 『高校司書の○○な本』巡回展示(8月8日~9月26日)
- 夏休み期間中に議会フロアの会議室を自習室として開放(7月23日~8月27日)



詳しくは
こちらから



令和7年9月定例会の会期日程(案)は次のとおりとなります。

月	火	水	木	金	土	日
9/1	2	3	4	5	6	7
			開会		議案調査日	
8	9	10	11	12	13	14
				議案質疑		
15	16	17	18	19	20	21
	総務文教委員会	福祉子ども委員会	建設環境委員会	委員会予備日		
22	23	24	25	26	27	28
一般質問			一般質問			
29	30	10/1	2	3	4	5
休会	閉会					

《編集後記》

獨協大学生と「市議会だより」についての意見交換を行い、今回の発行号からすぐに実現できるところを改善しました。いかがだったでしょうか?

今後も皆様に読んでいただけるような市議会だよりの作成に努めてまいります。

議会広報委員会委員 菊地 慶太

発行 草加市議会

編集 議会広報委員会

草加市高砂1-1-1

TEL 048(922)2489直通

FAX 048(922)3154直通

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

